

**第一部総合ジェンダー分科会（第25期・第7回）**  
**議事要旨**

1. 会議名 第一部総合ジェンダー分科会（第25期・第7回）
2. 日時 令和4年5月23日（月）12：30～14：30
3. 会場 オンライン会議
4. 出席者 三尾裕子、原田範行、芳賀満、野口晴子、窪田幸子、小島優子、  
後藤弘子、三成美保、岡部美香
5. 記録 原田、岡部
6. 議題
  - (1) 前回議事要旨の確認  
審議の上、承認された。
  - (2) ジェンダー教育の小委員会（男女共同参画分科会内）について  
三尾委員長、岡部会員より、5月5日にオンライン開催された公開シンポジウム「中等教育からはじめよう！—誰一人取り残さない、誰もが暮らしやすい社会の実現をめざして—」についての報告があった。  
続いて、岡部会員より、このシンポジウムの成果を踏まえ、ジェンダー教育の小委員会設置申請がなされたことについて報告があった。
  - (3) ジェンダー文化論について  
原田会員より「言語、文学、文化、翻訳から見たジェンダー論」について概説があった。今後、このテーマについて、シンポジウムの開催も視野に入れながら、分科会のなかで議論を深めていくことが合意された。
  - (4) その他
    - ・ 3月13日開催のシンポジウム「女性の政治参加をどう進めるのか」について報告があった。
    - ・ 7月12日、学協会連携分科会で、窪田連携会員がGEAHSSについて報告する予定である。

以上